

ふじさわ

学びを深めよう ～思考ツールを活用して～

本校では、教職員が算数科の指導方法についての研究を昨年度から進めています。今年度は、大阪府と富田林市より研究推進校の指定を受け、わかりやすい授業づくりに向けて、教科を算数科以外にも広げて、取り組んでいます。

すべての教職員が、「これからの子どもたちに不可欠な『考える力』を伸ばしていきたい!」という思いで授業研究に臨んでいます。子どもたちが問題に対して、「解き方がわかった」「そうだ〇〇(今までに習ったこと)を使おう」「もっと、簡単な解き方・わかりやすいやり方はないかな?」「何で、こうなるんだろう?」・・・と、今までの学習を活用したり悩んだりしながら「考える」ことを大切にしています。そして、考えるための手立てとして「思考ツール」を活用します。思考ツールとは、算数ブロックや数直線、イメージ図、図表・・・考えを助けるものを、すべて思考ツールと言います。

10月9日(木)には、本校の授業づくり・子どもたちの学びの様子を参観するために、富田林市はもちろん、広く府内の先生方が来校します。この研究発表は、ゴールではなく一つの通過点です。子どもも先生も「学び続ける」「伸びようとする」学校でありたいと強く思っています。

校長 阪上 佐智子

◎四角の中は、子どもたちも読んでくださいね。

人と人が仲よくなる アイテム

1. えがおで あいさつ ⇒ ゲットできたかな?
2. 気もちや 考えを おたがいに 伝え合うこと・聞き合うこと
⇒ ゲットをめざせ!